

特別障害者手当などの改定

福祉課 ☎66・1106

4月分から各手当額が次のとおり改定されます。

※県加算額は変わりません。

◆特別障害者手当

2万6千810円(旧2万6千830円)

◆障害児福祉手当

1万4千580円(旧1万4千600円)

◆経過的福祉手当

1万4千580円(旧1万4千600円)

第10回特別弔慰金の申請について

福祉課 ☎66・1106

第10回特別弔慰金の申請はお済みですか。請求期限を過ぎると受け付けることができなくなりますので、ご注意ください。

支給対象者 平成27年4月1日現在、公務扶助料や援護法による遺族年金などを受け取らない場合に、先順位遺族一人に支給されます。

支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

請求期限 平成30年4月2日
受付窓口 福祉課

外来生物から地域の生態系を守りましょう!

環境清掃課 ☎57・4100

その地域に本来生息していない生物が、人間の活動に伴い、野生生物として定着してしまうケースが増えていきます。これらの生物は「外来生物」といわれ、地域本来の生態系に悪影響を与えるだけでなく、生活にも影響します。

外来生物を「入れない・捨てない・拡げない」を守り、地域の生態系や私たちの生活環境を外来生物から守りましょう。

外来生物を見かけたら環境清掃課に連絡ください。

【外来生物の例】

- ・ハクビシン
 - ・ミンシツピアカミミガメ(ミドリガメ)
 - ・セイタカアワダチソウなど
- ※ハクビシンやアライグマなどの農作物に影響を及ぼす有害鳥獣については農林水産課(☎66・1126)へ。

海辺の文学記念館 開館20周年記念イベント

大正時代、菊池寛の作品「火華」に旅館「常磐館」が取り上げられて以降、昭和初期にかけて志賀直哉、谷崎潤一郎、山本有三、川端康成、井上靖などの文人たちにより、今はなき常磐館や蒲郡の海、竹島の素朴な美しさが作品の中に描写されました。そんな文人たちに愛された常磐館の趣を再現した海辺の文学記念館は平成9年5月に完成し今年20周年を迎えます。20周年を記念したイベントを次のとおり開催します。ぜひお越しください。

記念品
あります
入場無料

● 二胡演奏会 ●

と き 5月20日(土)午後3時～
と ころ 海辺の文学記念館(常盤苑内休憩所)
奏 者 中村 ゆみこ
曲 名 情熱大陸、夜来香ほか

海辺の文学記念館

開館時間 午前9時～午後5時
休館日 毎週火曜日、年末
(その日が休日の場合は翌日)
※入館無料



● 平野啓一郎講演会 ●

と き 6月10日(土)
開演 午後2時～ 入場 午後1時～
と ころ 市民会館中ホール
テーマ 小説の舞台と蒲郡



撮影：龍本幹也

平野啓一郎(小説家) 略歴
昭和50年愛知県蒲郡市生まれ。京都大学法学部卒。平成11年在学中に文芸誌「新潮」に投稿した『日蝕』により第120回芥川賞を受賞。以後、数々の作品を発表し、各国で翻訳紹介されている。平成28年4月長編小説『マチネの終わりに』を刊行。

観光商工課 ☎66・1120